

世田谷区における外国人区民へのアンケート調査
報告書

令和2年12月

世田谷区

1 概要

(1) 調査目的

区内在住の外国人の標準的な生活状況ならびに、区に対しての満足度及びニーズを量的調査により明らかにすることで、在住外国人の傾向の把握、外国人支援策の充実を図るための基礎資料とするため、及び、「世田谷区多文化共生プラン」の数値目標として掲げている項目の進捗状況を確認するため。

(2) 調査地域

世田谷区全域

(3) 調査対象・対象数

令和2年10月1日現在、世田谷区内に在住する18歳以上の外国籍区民500人

(4) 標本抽出方法

無作為抽出法（抽出フレーム：住民記録台帳マスター）

(5) 調査期間

令和2年10月28日（水）～11月11日（水）

(6) 調査項目

回答者の属性、ことば、日常生活、行政サービス等全体で25問（枝番含む）

2 回収数・回収率

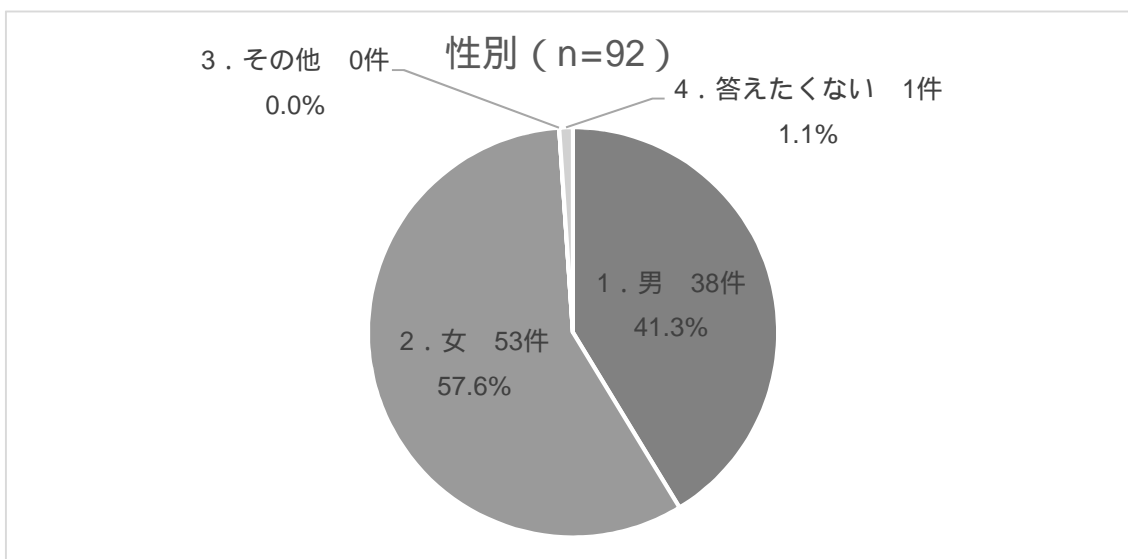
	全体	男性	女性	その他	性別記入なし
調査数	500	236	264		
有効回収数	92	38	53	0	1
回収率（％）	18.4	16.1	20.1		

3 調査結果

3 - 1 あなた（回答者）について

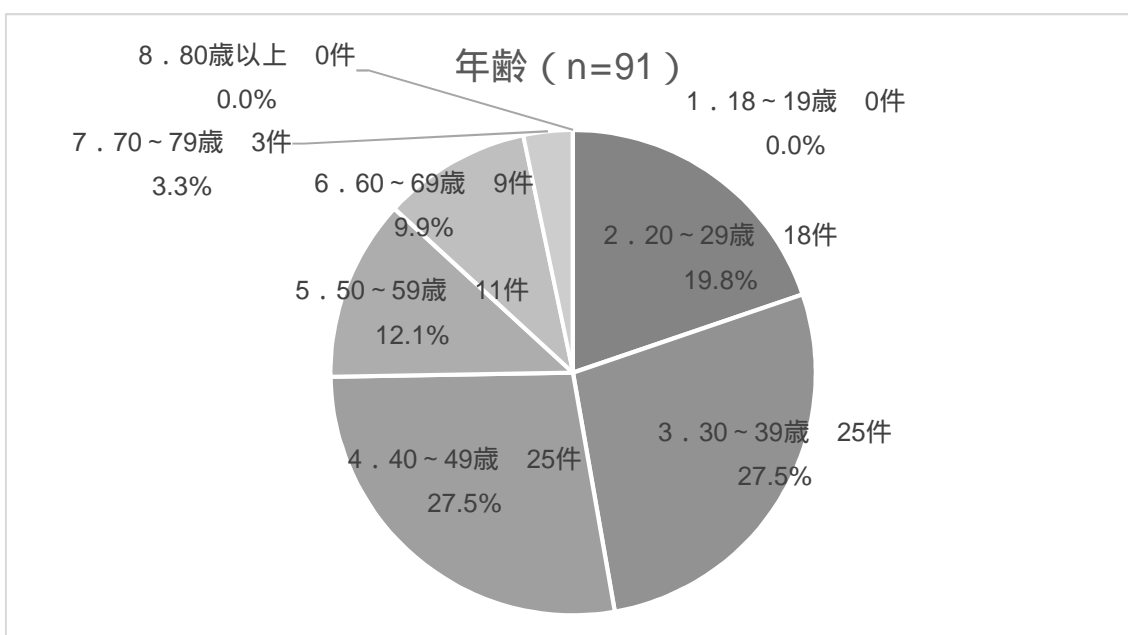
(1) 性別

【F1. あなたの性別はどれですか（1つに ）】



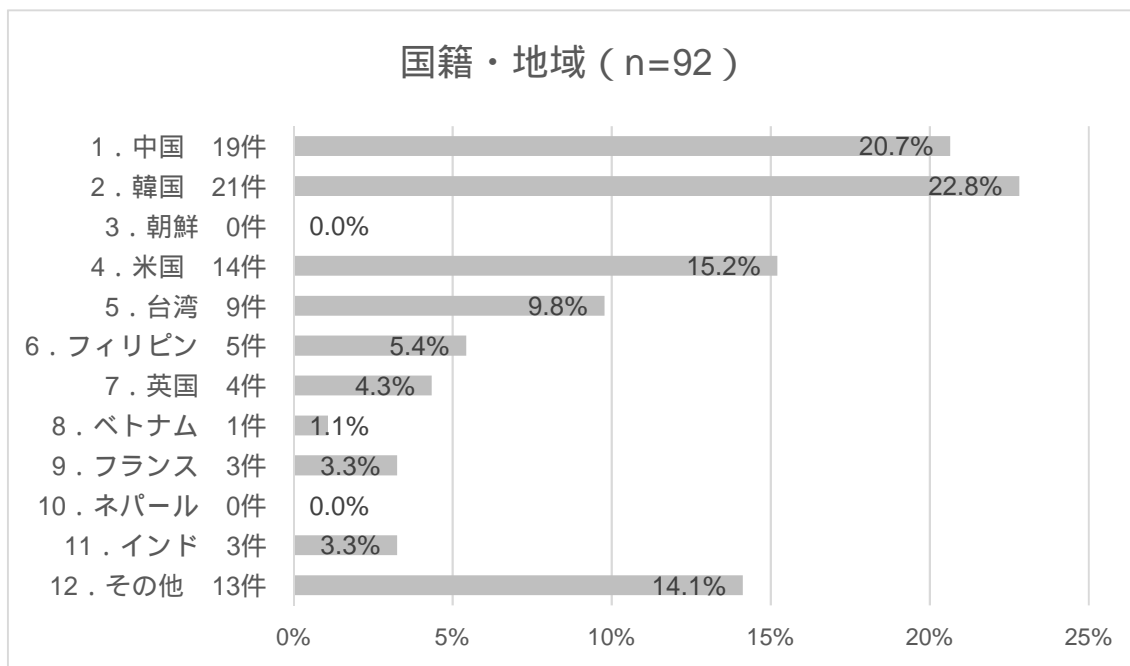
(2) 年齢

【F2. あなたの年齢はどれですか（1つに ）】



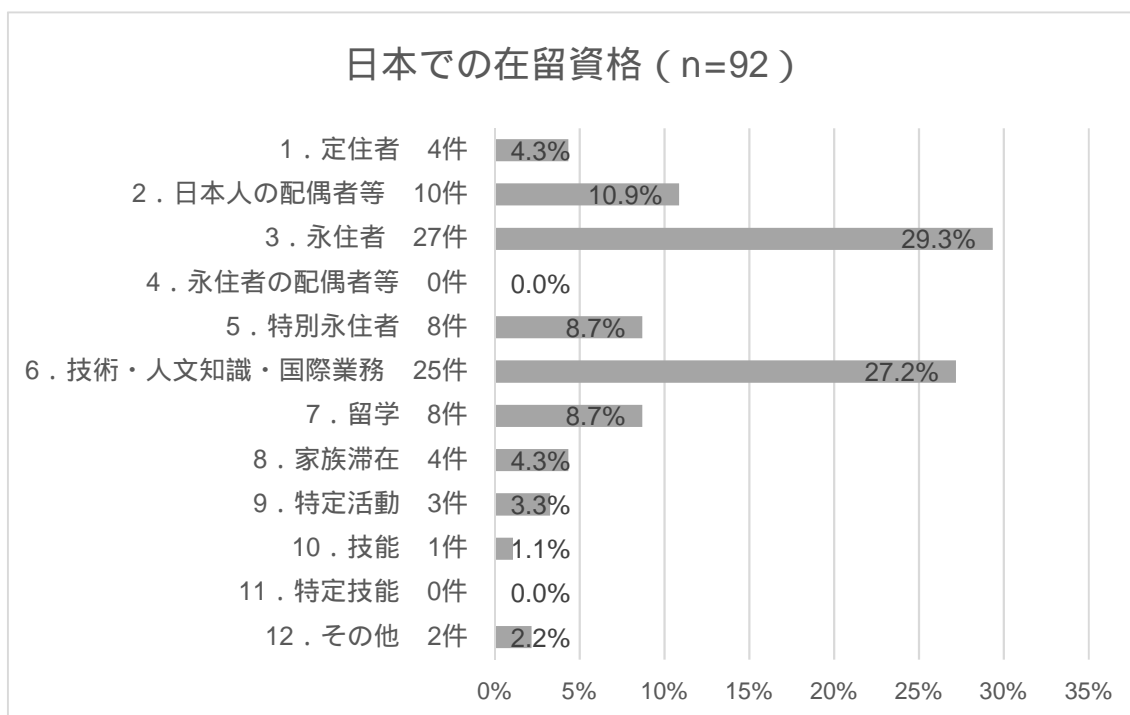
(3) 国籍・地域

【F3. あなたの国籍・地域はどれですか。】



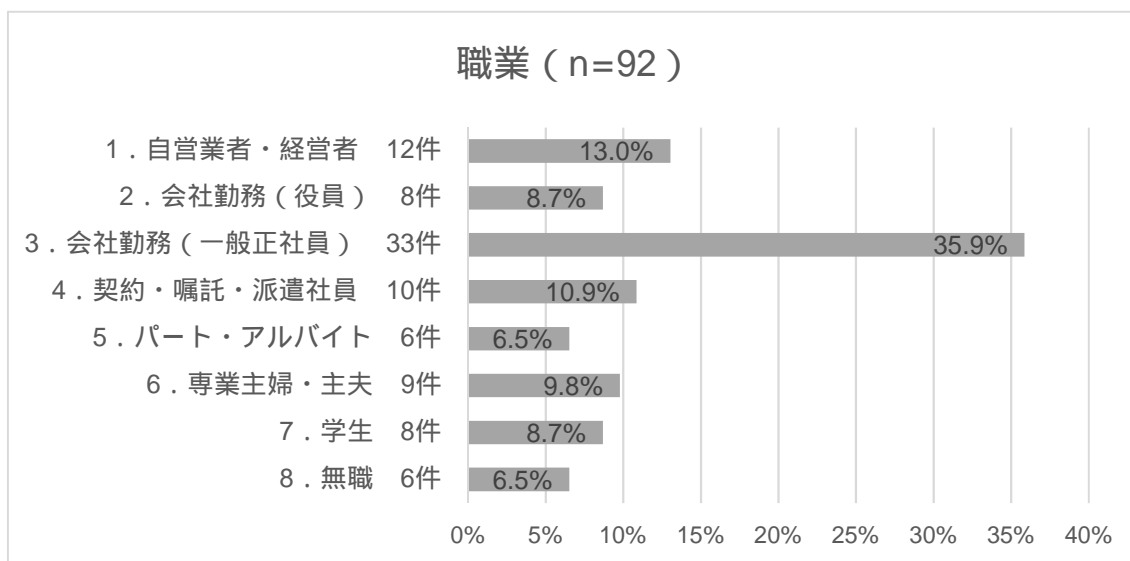
(4) 在留資格

【F4. あなたの日本での在留資格はどれですか (1つに)。】



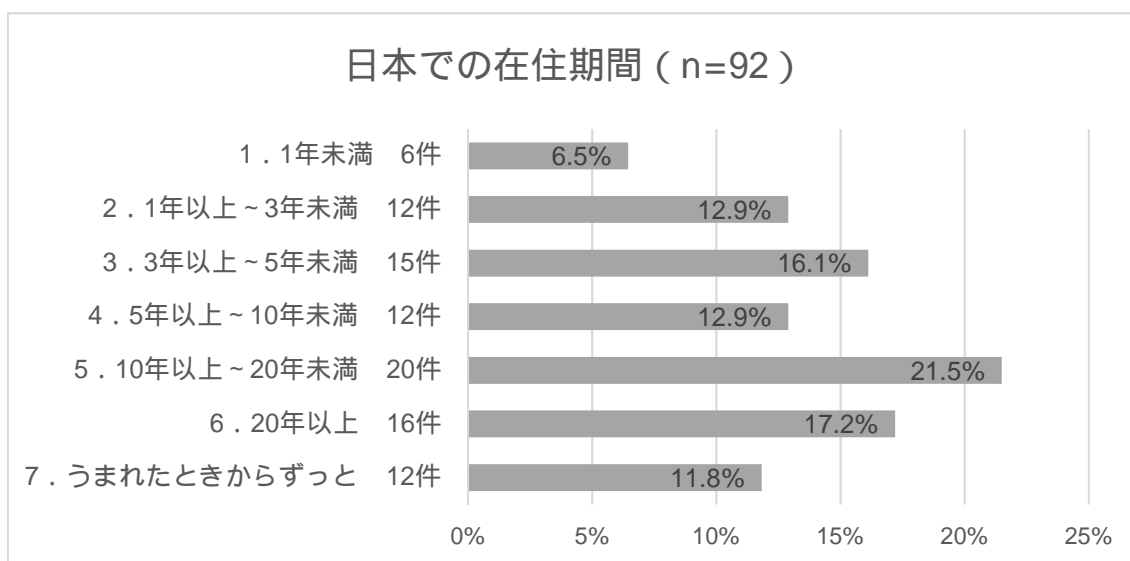
(5) 職業

【F5. あなたの職業は次のどれですか。なお、2つ以上あてはまる場合は、主な職業を選んでください(1つに)】



(6) 日本での在住期間

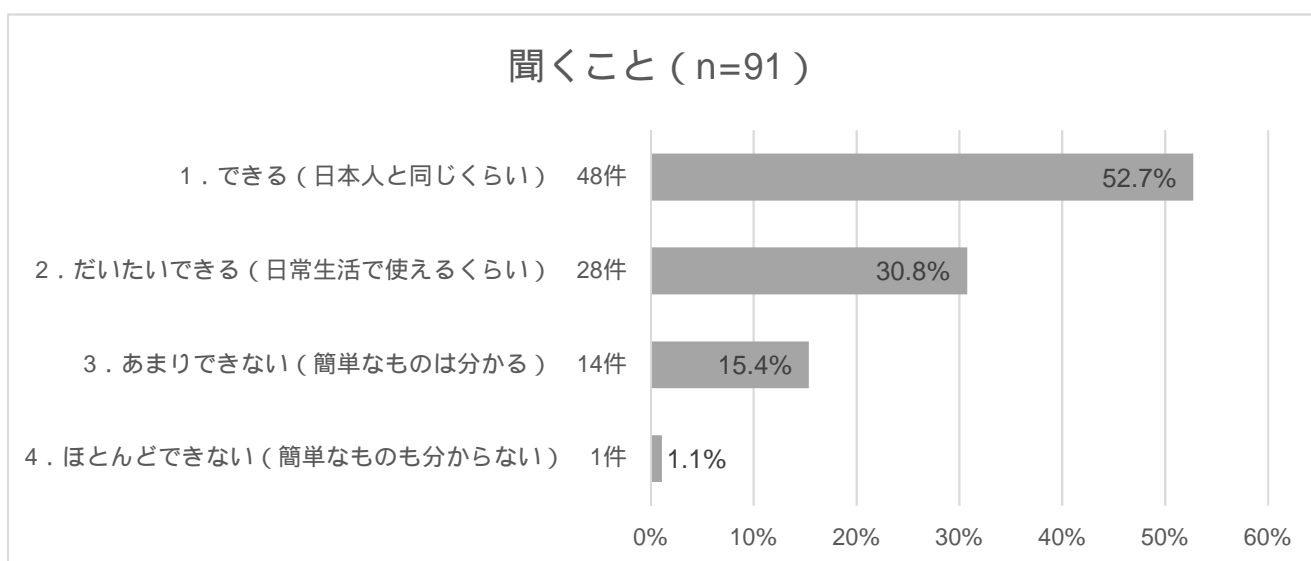
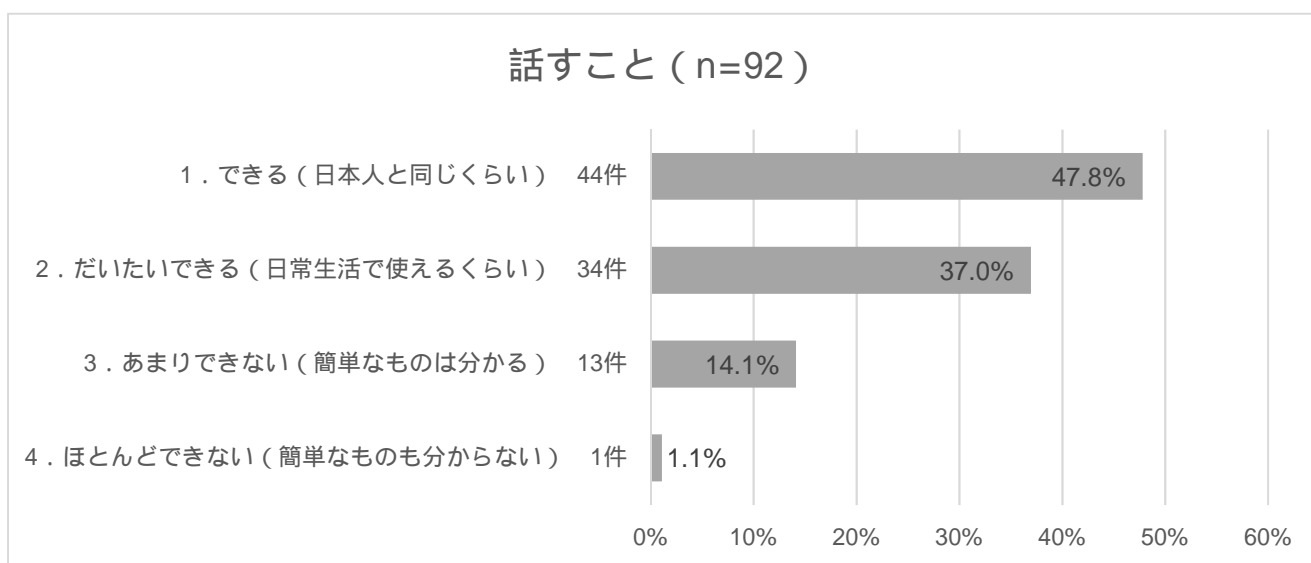
【F6. あなたは日本にどのくらいの期間住んでいますか。来日(転入・転出)を繰り返している場合は、日本に住んでいる期間の合計を教えてください(1つに)】



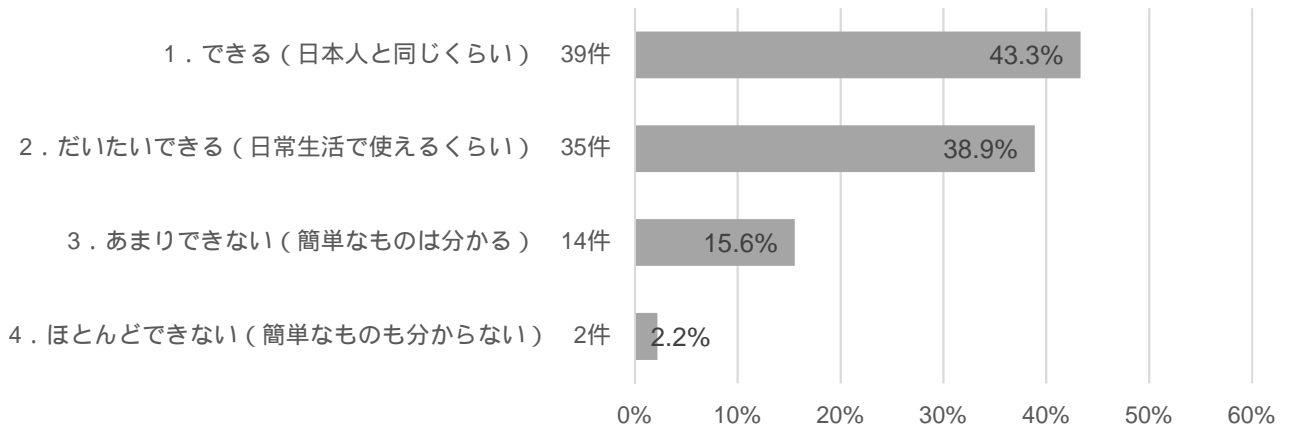
3 - 2 ことばについて

(1) 日本語（話す・聞く・読む・書く）のレベル

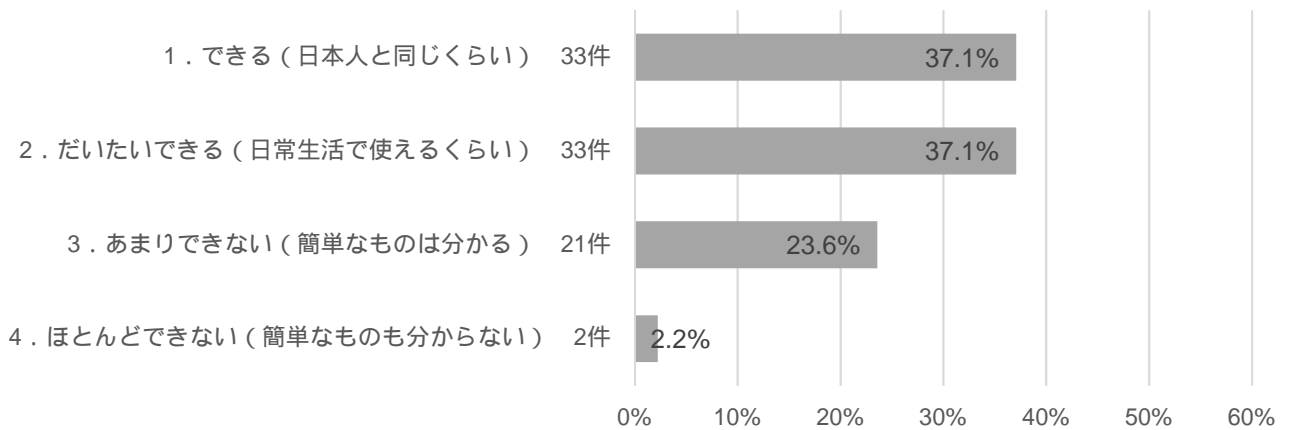
【Q1．あなたはどれくらい日本語ができますか。（それぞれ1つに ）】



読むこと (n=90)

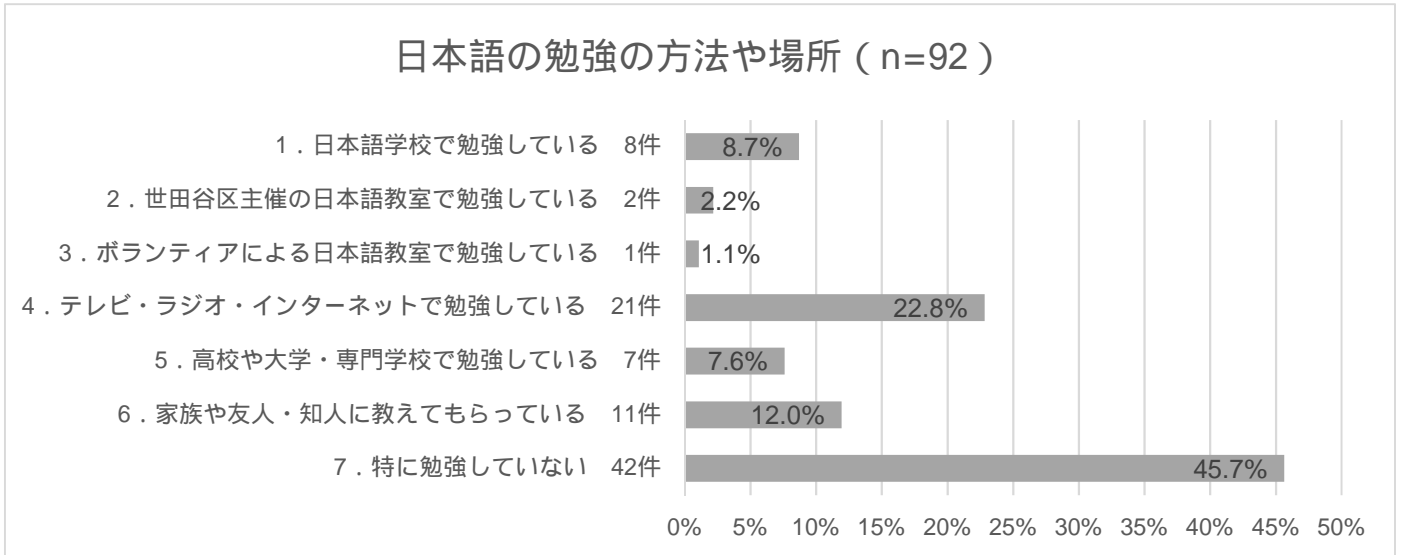


書くこと (n=89)



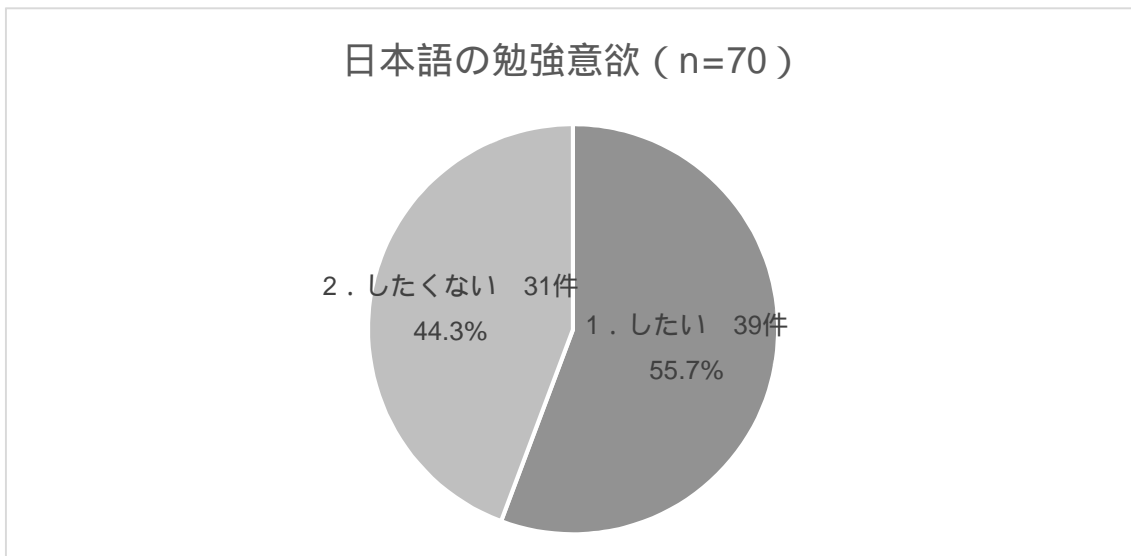
(2) 日本語の勉強

【Q2 .あなたは以下の方法や場所で、日本語を勉強していますか(主なもの1つに)】



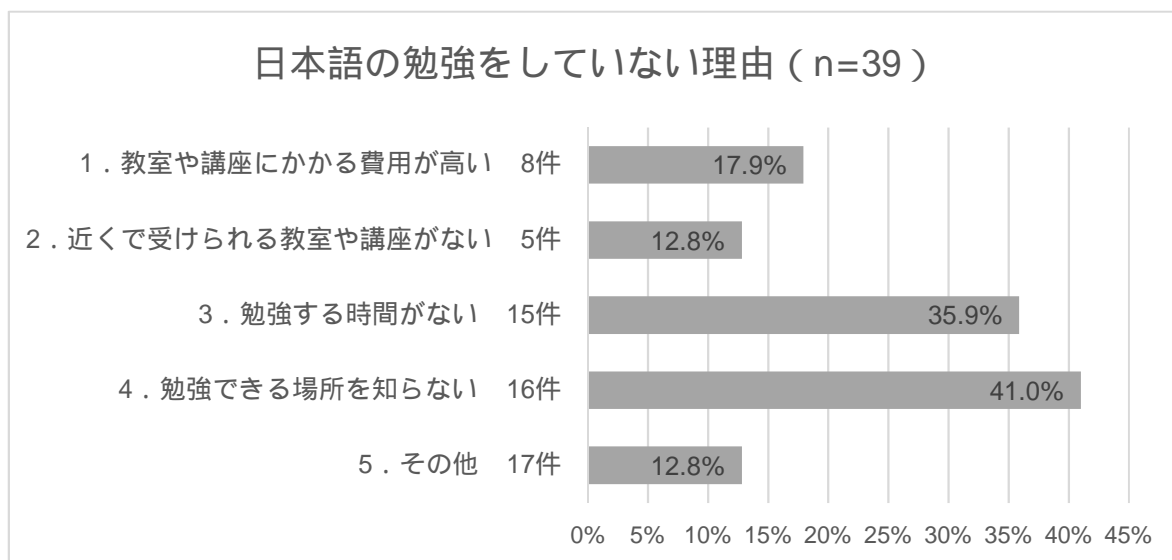
(A) 日本語の勉強意欲

【Q2 (A) 今後、日本語を勉強したいですか (1つに)】



(B) 日本語の勉強をしない理由

【Q2 (B) 日本語の勉強をしていないのはなぜですか (主なものを3つ以内に)】

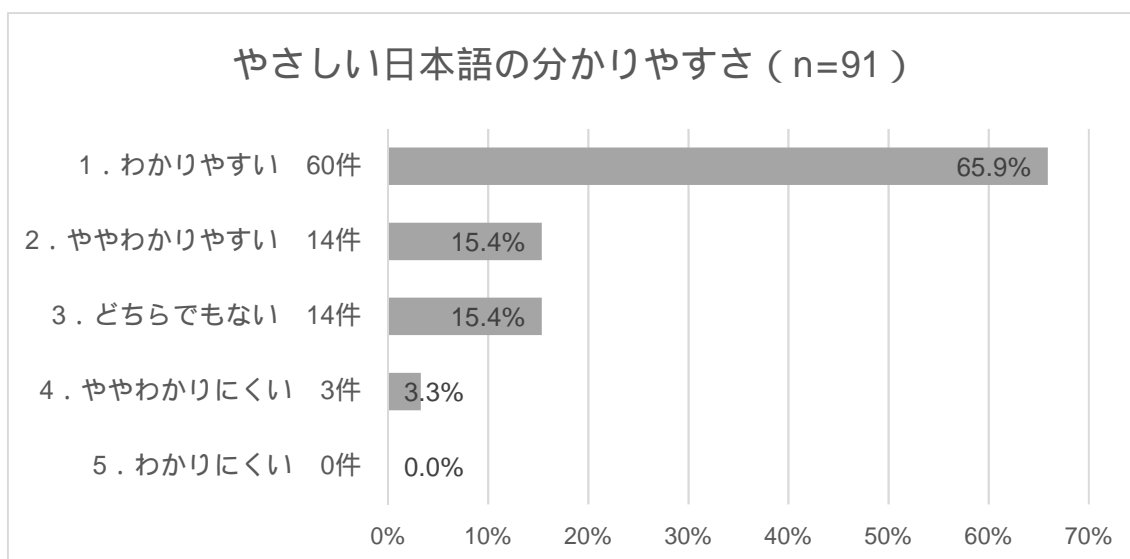


(3) やさしい日本語

【Q3. 次のAとBの2つの文章を見てください。

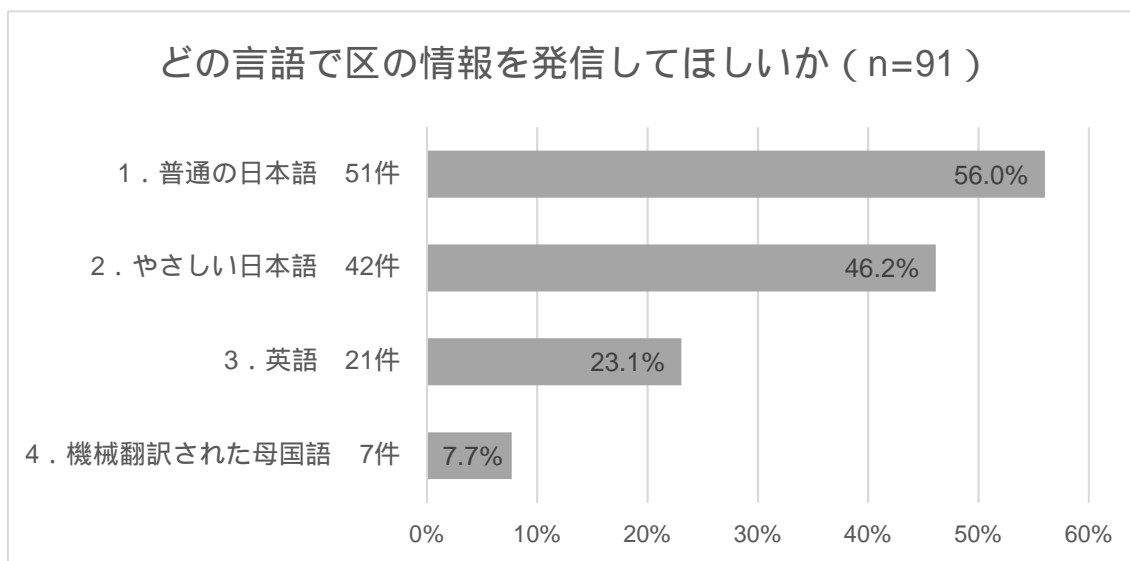
A	B
ご用件 <small>ようけん</small> をうかがいます。	どうしましたか。
現金 <small>げんきん</small> しか使 <small>つか</small> えません。	現金 <small>げんきん</small> は使 <small>つか</small> えます。カード <small>かーど</small> は使 <small>つか</small> えません。
多摩川 <small>たまがわ</small> の水 <small>すい</small> 位 <small>い</small> が警戒水 <small>けいかいすい</small> 位 <small>い</small> を超 <small>こ</small> えました。	多摩川 <small>たまがわ</small> で水 <small>みず</small> がた <small>な</small> くさん流 <small>なが</small> れています。危 <small>あぶ</small> ないです。

Bのような日本語を、「やさしい日本語」といいます。普通の日本語よりも簡単で、外国人にもわかりやすく表現した日本語のことです。あなたは、普通の日本語と比べて、「やさしい日本語」についてどう思いますか(1つに)。】



(4) 区からの情報発信時に希望する言語

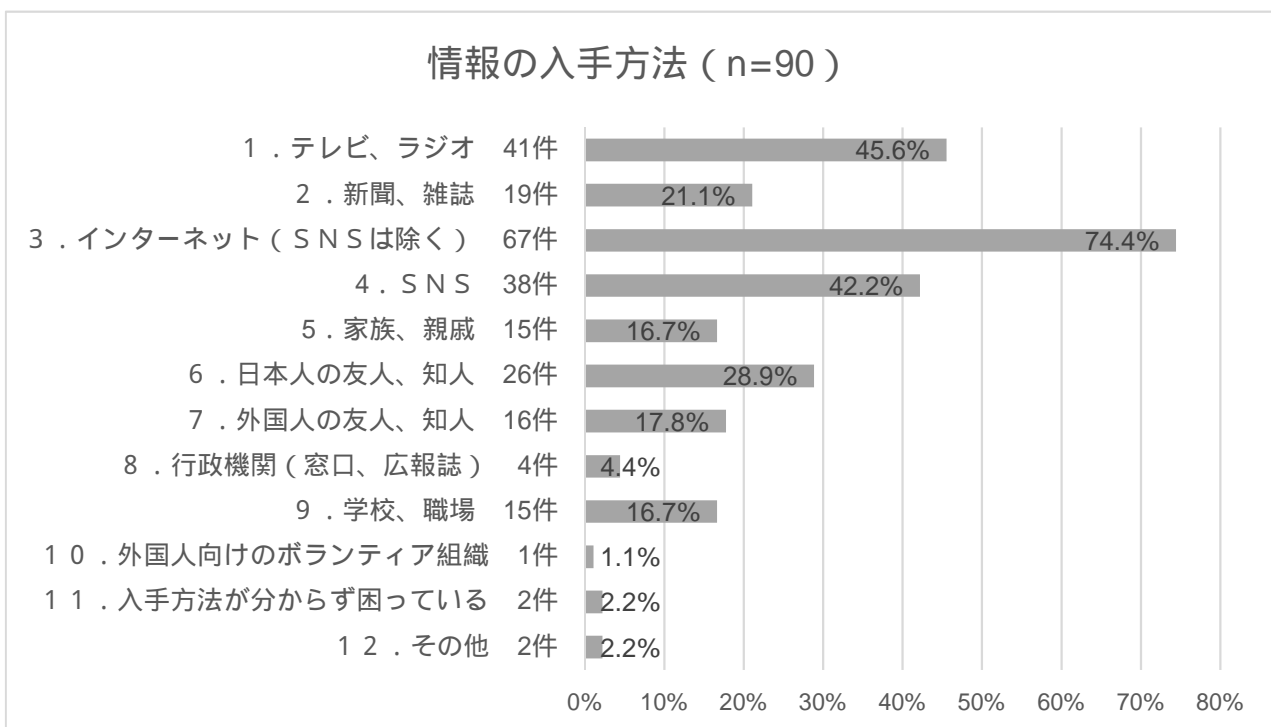
【Q4. あなたは、どの言語で区の情報発信してほしいと思いますか(あてはまるもの全てに○)】



3 - 3 日常生活について

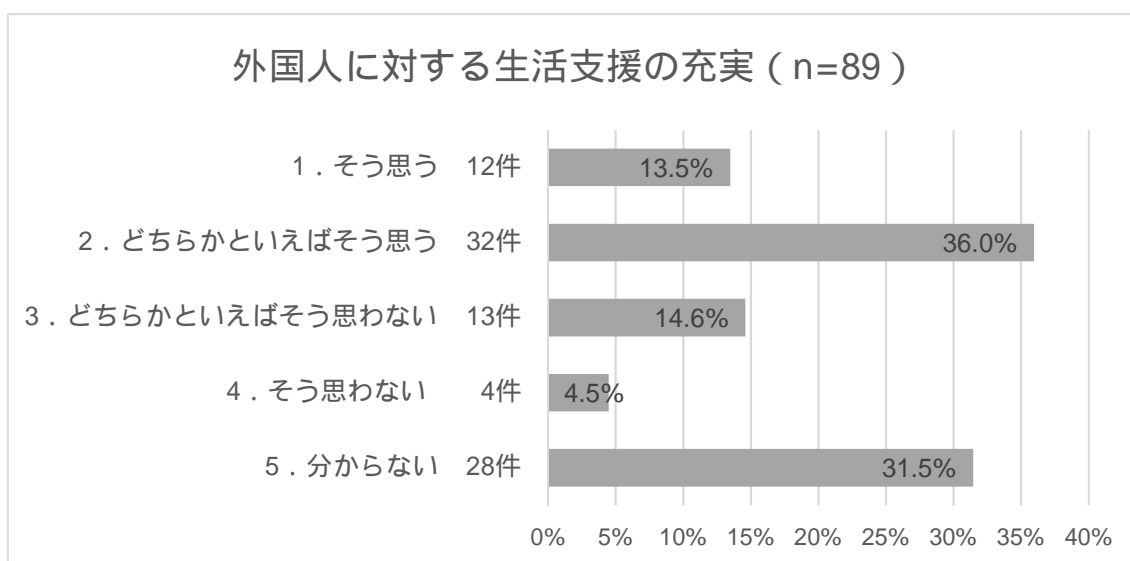
(1) 情報の入手方法

【Q5 .あなたは日頃、情報を集めようとするとき、主にどのようなところから情報を入手しますか(主なもの3つ以内に○)】



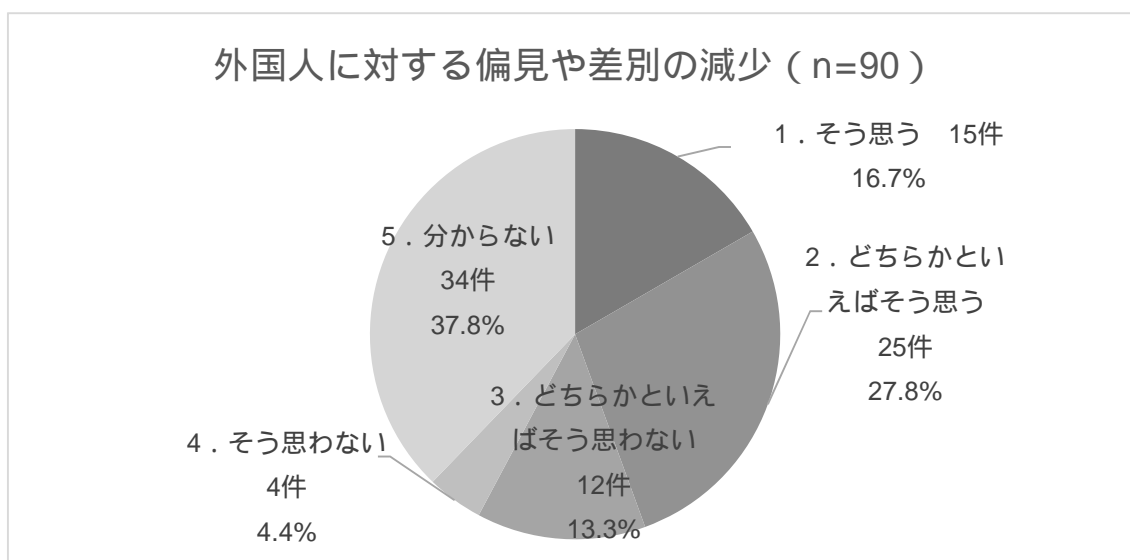
(2) 外国人に対する生活支援の充実

【Q6. 世田谷区では、外国人が安心して地域で生活するために、教育、住宅、就労など、生活全般にわたっての支援を行っています。あなたは外国人に対する生活支援が充実していると思いますか（1つに ）】



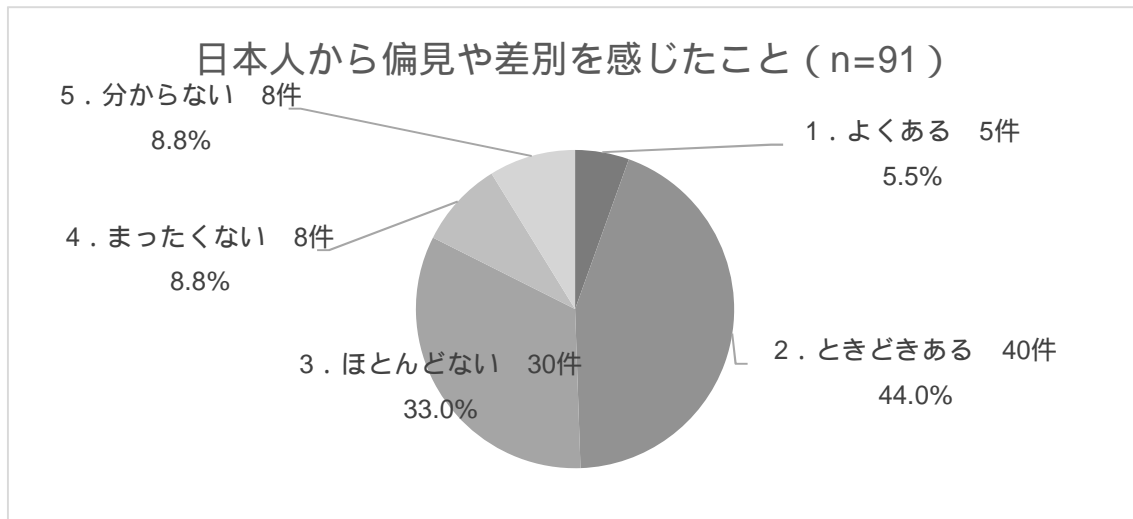
(3) 外国人に対する偏見や差別の減少

【Q7. 世田谷区では、多様な文化を理解し合える交流イベントなどを開催し、区民一人ひとりが互いの文化について理解を深め、誤解や偏見を解消することで、多文化共生社会の実現を目指しています。あなたは、区内において、外国人に対する誤解や偏見が減っていると思いますか(1つに)。】



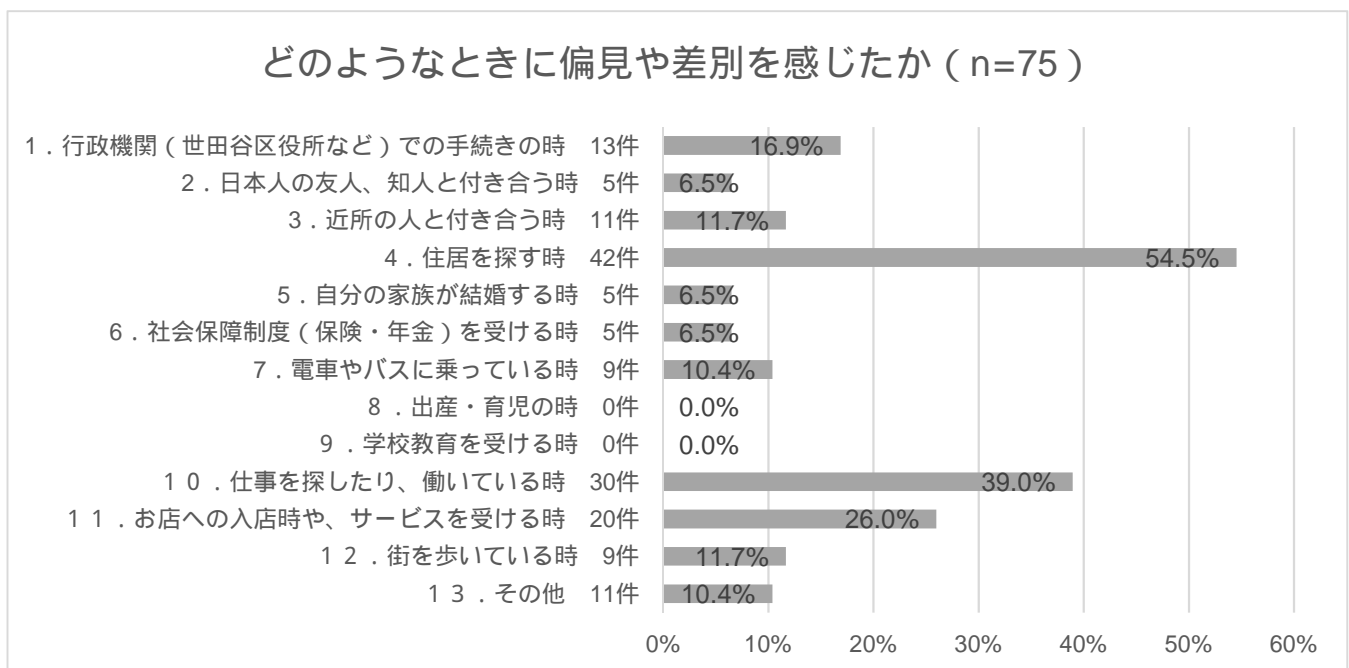
(4) 偏見や差別

【Q8. あなたは普段の生活の中で、「外国人」であることを理由に日本人から偏見や差別を感じたことはありますか(1つに)。】



(A) 偏見や差別を感じた場面

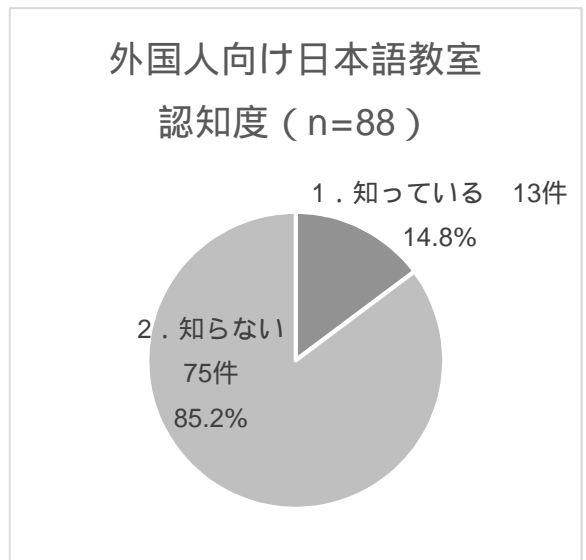
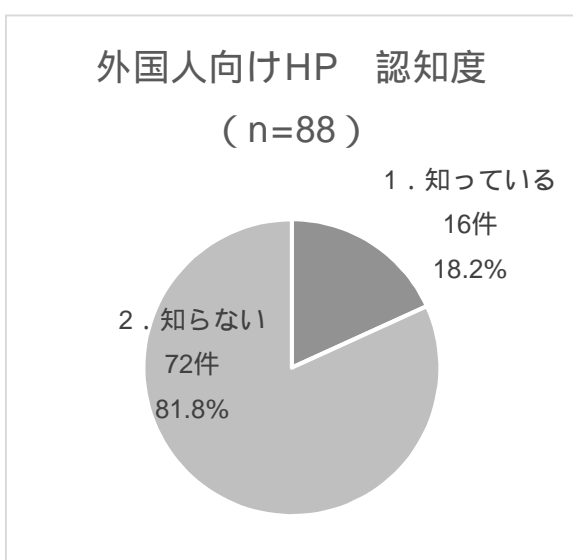
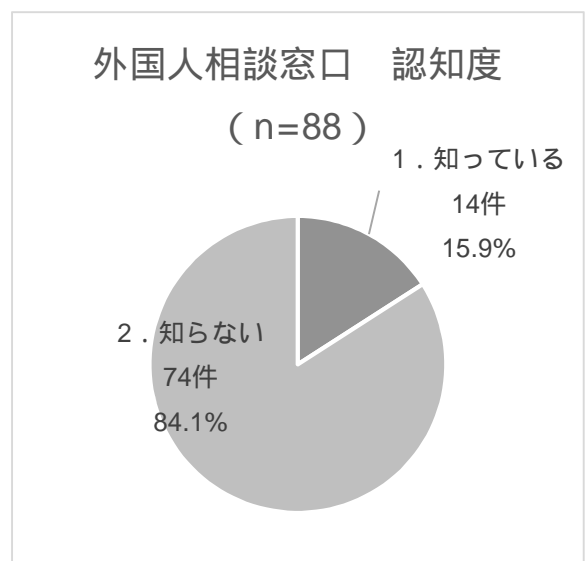
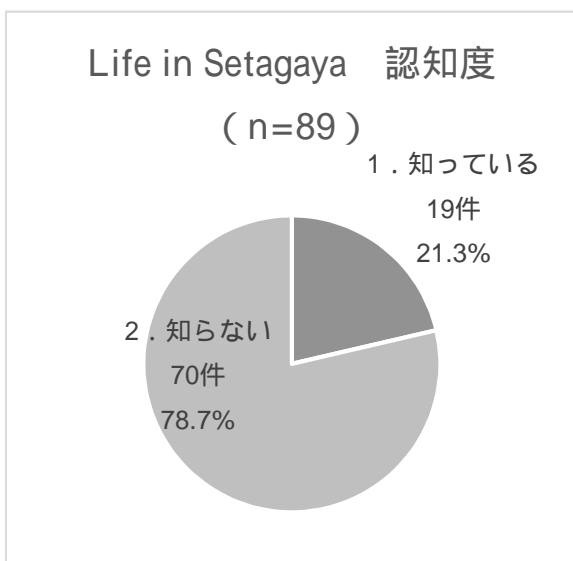
【Q8(A) どのようなときに、偏見や差別を感じましたか(主なもの3つ以内に)。】



3 - 4 行政サービスについて

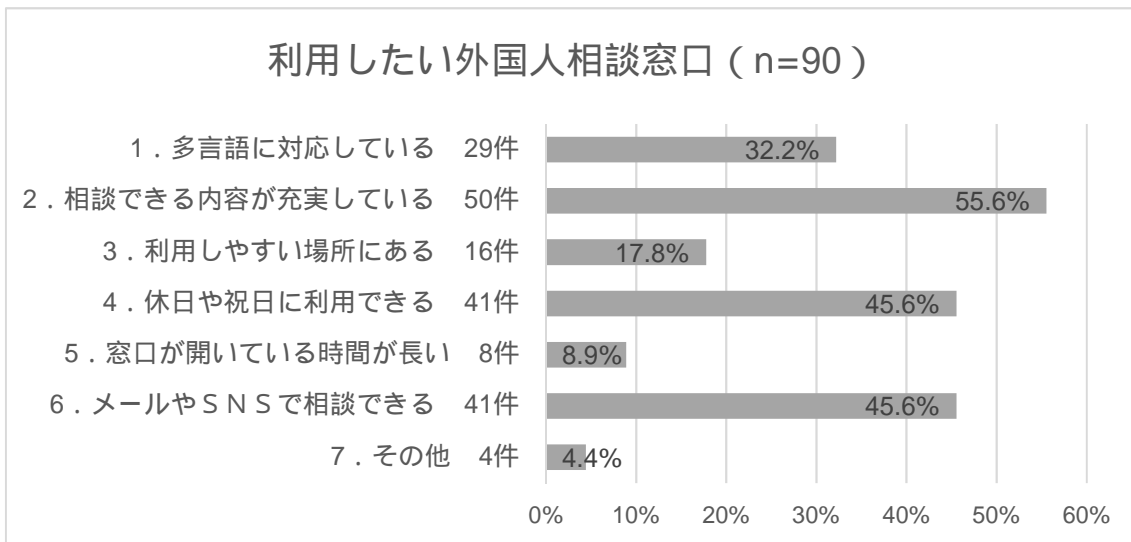
(1) 外国人向け出版物・サービス

【Q9 .あなたは、世田谷区が行っている以下の外国人向け出版物やサービスを知っていますか(1つに)】



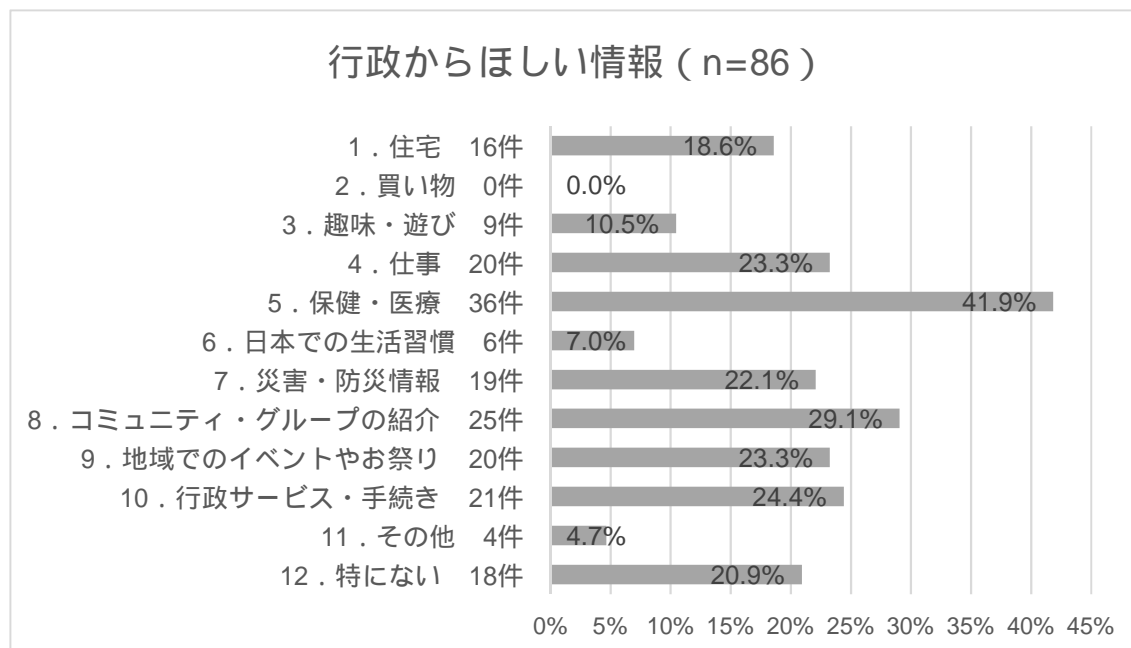
(2) 利用したい外国人相談窓口

【Q10. あなたはどのような外国人相談窓口であれば、利用したいと思いますか(主なものを3つ以内に)】



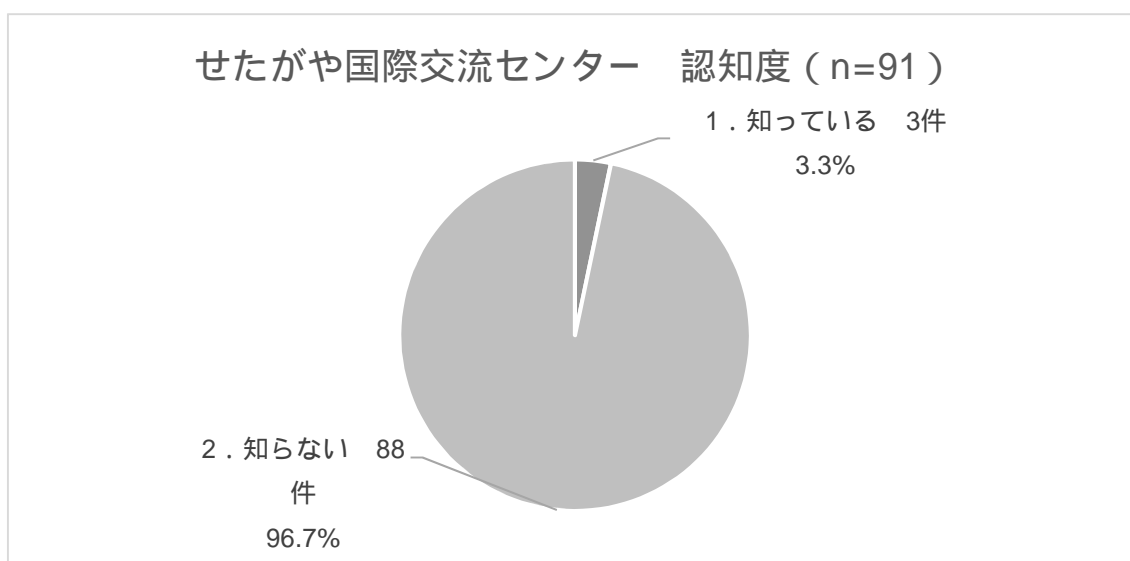
(3) 行政からほしい情報

【Q11. 行政からほしい情報はどのようなものですか(主なものを3つ以内に)をつけ、具体的な内容をかっこの中に書いてください。】



(4) せたがや国際交流センターの認知度

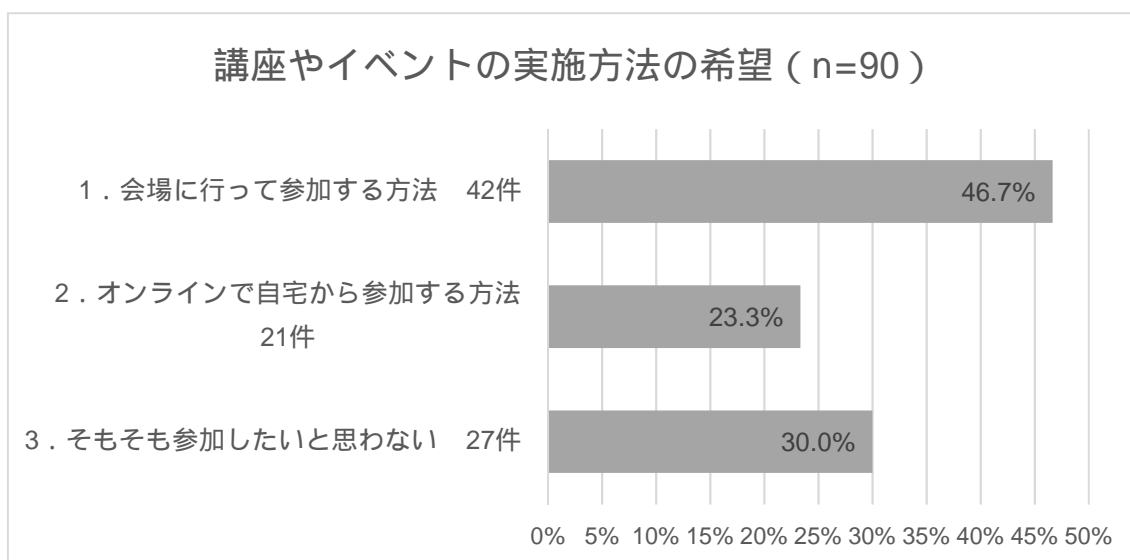
【Q12. 2020年4月に、せたがや国際交流センター（クロッシングせたがや）がオープンしました。外国人からの相談受付や、情報発信を行っている施設です。あなたは、せたがや国際交流センターを知っていますか（1つに ）】



(5) 講座やイベントの実施方法

【Q13.区では多文化共生の推進のため、日本語教室や意見交換会(住みやすいまちづくりに向けて、区民の皆様で話し合いをしてもらう会)、国際メッセ(いろいろな文化に触れることのできるイベント)など、様々な講座やイベントを実施しています。

あなたは、これらの講座やイベントについて、どのような方法で実施されていれば参加したいと思いますか(1つに)】



(A) 講座やイベントの時間帯・曜日

【Q13(A).もし、あなたがこれらの講座やイベント等に参加するとすれば、どの時間帯・曜日であれば参加しやすいですか(それぞれ、主なものを3つ以内に○)】

